

ドイツとの国際交流

姉妹都市ディーツヘルツタール

ディーツヘルツタールは、ドイツ連邦共和国中部のヘッセン州、広大な森林地帯の中にある自然豊かな美しい町です。人口は約6,000人（下野市の10分の1）、面積は約37平方キロメートル（下野市の約半分）です。



ディーツヘルツタールの風景

「石橋」から始まった交流

ディーツヘルツタールには石橋を意味するシュタインブリュッケンという地区があり、故・石橋長英博士（獨協医科大学名誉学長）が旧石橋町に橋渡しをしたことが、交流の始まりでした。

昭和50年4月に姉妹都市となり、合併後も変わらず交流が続き、今年で44年目となります。

ミュンヘン大学生との交流

ミュンヘン市は、ドイツの南部、オーストリアやスイスの山岳地帯を望む人口約154万人の商工業都市で、ミュンヘン大学は、18学部にて約51,000人の学生が学んでいる総合大学です。

大学で日本語のクラスに所属している学生が、日本語や日本文化を学ぶため、毎年8月に下野市で2週間のホームステイをします。

26回目となる今年は、8名の学生が下野市に滞在し、日本での日常生活を楽しみながら、書道、茶道、弓道、浴衣の着付けなどの日本文化を体験しました。また、自治医科大学の学生との交流会も開催され、学生生活について意見を交換するなど、お互いにとって実りある時間を過ごすことができました。



中学生相互派遣事業

3年に1回実施されているこの事業では、これまでに下野市（旧石橋町）から8回、ディーツヘルツタールから7回、中学生が相互派遣されてきました。



ホームステイをしながらの学校訪問、市内施設見学、文化体験など、子どもたちにとって国際感覚を養う貴重な機会です。この事業をきっかけに留学や国際的な職業を目指す生徒もいて、世界に羽ばたく人材の育成に役立っています。



姉妹都市での学校訪問

国内交流協会・国際交流協会 会員募集中！

市内交流協会

市民を主体とした交流を推進し、相互理解と友情を深め、地域間の友好親善を図ることを目的としており、国内交流に興味のある方ならどなたでも会員になれます。

■年会費

個人会員	1口	1,000円
法人会員	1口	3,000円
団体会員	1口	5,000円

市国際交流協会

ご入会いただくと、各種行事の案内が記載される会報（年3回発行）が届くほか、外国語講座（有料）が受講できます。また、国際交流員イベント等の協会主催のイベントにお安い会員料金で参加できます。

■年会費

個人会員	1口	1,000円
学生会員	1口	500円
ファミリー会員	1口	2,000円
法人会員	1口	5,000円